【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成24年8月9日(2012.8.9)

【公表番号】特表2011-527617(P2011-527617A)
【公表日】平成23年11月4日(2011.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2011-044
【出願番号】特願2011-517607(P2011-517607)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　1/28　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　1/14　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　1/28
Ａ６１Ｍ　1/14　５５３

【手続補正書】
【提出日】平成24年6月19日(2012.6.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
自動腹膜透析（「ＡＰＤ」）機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）と、
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）と通信しているサーバコンピュータ（１１４、１１８）であって、前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）およびＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）が患者限外濾過（「ＵＦ」）除去データを前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）に送信することができるようにプログラムされ、前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）は、医師／臨床医（１１０、１２０）が前記データを再検討し、必要であれば治療調整を行うために好適な移動平均ＵＦ除去動向を含む形態で、前記ＵＦ除去データを出力するようにプログラムされる、サーバコンピュータ（１１４、１１８）と
を備える、腹膜透析システム（１０）。
【請求項２】
前記動向は、毎日のＵＦ除去動向を含む、請求項１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項３】
前記毎日のＵＦ除去動向は、ＵＦの上限および下限のうちの少なくとも１つの限度を含み、前記少なくとも１つの限度は、治療調整が必要であるかどうかを決定するために、動向ＵＦ除去データとともに使用される、請求項２に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項４】
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、警告条件が満たされた場合に警告を前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）に送信するようにプログラムされ、前記警告条件は、前記少なくとも１つの限度と、毎日のＵＦ除去データとの比較に少なくとも部分的に基づく、請求項３に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項５】
前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）は、警告条件が満たされた場合に警告を生成するようにプログラムされ、前記警告条件は、前記少なくとも１つの限度と、毎日のＵＦ除去データとの比較に少なくとも部分的に基づく、請求項３に記載の腹膜透析システム

（１０）。
【請求項６】
前記少なくとも１つの限度は、（ｉ）因数およびＵＦ範囲の積を（ｉｉ）所与の日にわたる移動ＵＦ除去平均に対して加算または減算することのいずれかによって決定される、請求項３に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項７】
前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）および前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）が、血圧および患者体重データのうちの少なくとも１つを前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）に送信することができるようにさらに構成される、請求項１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項８】
論理インプリメンタ（９４、１０４、１１２、１１４、１１８）とともに動作可能な無線インターフェース受信機（１２２）と、計量器（１２６）および血圧モニタ（１２４）のうちの少なくとも１つとを含み、前記計量器（１２６）および血圧モニタ（１２４）のうちの少なくとも１つは、無線インターフェース伝送器を含み、前記血圧および患者体重データのうちの少なくとも１つは、前記計量器（１２６）および前記血圧モニタ（１２４）のうちの少なくとも１つから、前記無線インターフェース受信機（１２２）に無線で送信される、請求項７に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項９】
前記移動平均ＵＦ除去動向は、毎日、５日、７日、３０日、または、９０日の動向である、請求項１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１０】
前記動向は、ＵＦの上限および下限のうちの少なくとも１つの限度を含み、前記少なくとも１つの限度は、治療調整が必要であるかどうかを決定するために、前記移動平均ＵＦ除去動向とともに使用される、請求項１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１１】
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、警告条件が満たされた場合に警告を前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）に送信するようにプログラムされ、前記警告条件は、前記少なくとも１つの限度と、前記移動平均ＵＦ除去動向との比較に少なくとも部分的に基づく、請求項１０に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１２】
サーバコンピュータ（１１４、１１８）は、警告条件が満たされた場合に警告を生成するようにプログラムされ、前記警告条件は、前記少なくとも１つの限度と、前記移動平均ＵＦ除去動向との比較に少なくとも部分的に基づく、請求項１０に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１３】
前記移動平均ＵＦ除去動向は、第１の動向であり、前記少なくとも１つの限度は、（ｉ）因数およびＵＦ範囲の積を（ｉｉ）第２の移動平均動向に対して加算または減算することのいずれかによって決定される、請求項１０に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１４】
前記第２の移動平均動向は、第１の移動平均動向よりも長い持続時間である、請求項１３に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１５】
自動腹膜透析（「ＡＰＤ」）機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）と、
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）と通信しているサーバコンピュータ（１１４、１１８）であって、前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）および前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、治療調整が行われる必要があるかどうかを決定するために医師／臨床医（１１０、１２０）が使用することができる腹膜透析データ動向を生成するようにプログラムされ、前記腹膜透析データ動向は、移動平均ＵＦ除去動向を含む、サーバコンピュータ（１１４、１１８）と

を備える、腹膜透析システム（１０）。
【請求項１６】
前記腹膜透析動向データは、（ｉ）限外濾過液除去データ、（ｉｉ）血圧データ、および（ｉｉｉ）患者体重データから成る群より選択される種類のデータである、請求項１５に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１７】
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、前記動向について前記データを収集／生成するようにプログラムされ、前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）は、前記データの前記動向を生成するようにプログラムされる、請求項１５に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１８】
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、前記動向について前記データを収集／生成し、前記データの前記動向を生成するようにプログラムされる、請求項１５に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項１９】
前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）は、治療調整が行われる必要がある可能性が高いと前記データ動向が示すときに、警告を前記サーバコンピュータ（１１４、１１８）に送信するようにさらに構成される、請求項１８に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項２０】
前記治療調整は、（ｉ）透析液の種類の変更、（ｉｉ）透析液のデキストロースレベルの変更、（ｉｉｉ）治療時間の変更、（ｉｖ）充填容量の変更、（ｖ）夜間充填交換の数の変更、および（ｖｉ）日中変更が行われるか否かから成る群より選択される種類の治療調整である、請求項１５に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項２１】
患者（１０２、１０２ａ、１０２ｂ）から限外濾過液（「ＵＦ」）を除去することと、どれだけ多くのＵＦが除去されたかを記録することとを行うように構成される自動腹膜透析（「ＡＰＤ」）機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）と、
（ｉ）第１の移動平均ＵＦ除去動向を形成することと、（ｉｉ）前記第１の移動平均ＵＦ除去動向の周囲の動向範囲を決定することと、（ｉｉｉ）前記動向範囲からＵＦ除去の上限および下限のうちの少なくとも１つの限度を決定することと、（ｉｖ）第２の移動平均ＵＦ除去動向を形成することと、（ｖ）前記第２の移動平均ＵＦ除去動向が少なくとも１つの除去ＵＦの限度の外側に移動した場合に警告することとを行うように構成される、論理インプリメンタ（９４、１０４、１１２、１１４、１１８）と
を備える、腹膜透析システム（１０）。
【請求項２２】
前記論理インプリメンタ（９４、１０４、１１２、１１４、１１８）は、前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）、または、前記ＡＰＤ機（１０４、１０４ａ、１０４ｂ）と通信しているサーバコンピュータ（１１４、１１８）のうちの１つに格納される、請求項２１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項２３】
前記第１の移動平均ＵＦ除去動向は、前記第２の移動平均ＵＦ除去動向よりも長い持続時間の動向である、請求項２１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項２４】
前記上限は、前記動向範囲を乗じた因数を、前記第１の移動平均ＵＦ除去動向に加算することによって形成され、前記下限は、前記動向範囲を乗じた前記因数を、前記第１の移動平均ＵＦ除去動向から減算することによって形成される、請求項２１に記載の腹膜透析システム（１０）。
【請求項２５】
前記警告は、（ｉ）前記ＵＦ除去動向が、ある連続日数にわたって前記少なくとも１つ

のＵＦ除去の限度の外側に移動した場合、または（ｉｉ）前記ＵＦ除去動向が、前記少なくとも１つのＵＦ除去の限度の外側に移動し、前記患者の血圧が、限度を上回って上昇した場合に提供される、請求項２１に記載の腹膜透析システム（１０）。